SILENT BOMBER AF 取扱説明書

（政府認証品）

商品番号　　：０４－０２－２７４３
適応車種及びフレーム番号
アドレスＶ１２５：ＣＦ４ＥＡ－１００００４７～（ＵＺ１２５ＧＫ９／ＺＫ９）
∴⚠ＣＦ４６Ａ－１００００００～（ＵＺ１２５Ｋ５～Ｋ７）は取り付け出来ませんのでご注意下さい。

・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
・このマフラーは、キャタライザーを内蔵し、平成１９年排ガス規制及び平成２２年加速走行騒音認証制度も取得しておりますので、一般公道で安心してご使用頂けます。
　オリジナルマフラーとは異なったサウンドをお楽しみ下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
◎この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎商品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
◎この製品の取り付けには上記適応車種にあったスズキ純正サービスマニュアルを必ず参照し、確実に作業を行って下さい。
◎取り付けの際には適切な工具等を準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書や純正サービスマニュアルは基本的な技術や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は技術的信用のある専門店へご依頼される事をお勧め致します。
◎ボルト、パッキン類は一部再使用しますが、摩耗や損傷の激しい物は再使用せず、必ず新品の物をご使用下さい。
◎ノーマル車両の場合、当製品の性能を発揮させる為に必ず付属のウエイトローラーに交換して下さい。
◎エキゾーストパイプに取り付けてあるブラインドプラグは、別売りのＡＦメーター：０７－０４－００３２を取り付け時以外は取り外さず使用して下さい。ブラインドプラグを取り外した状態でエンジンを始動させたり走行すると、道路運送車両法違反になり、使用者が罰せられます。
　又、エンジントラブルの原因にもなりますので、ブラインドプラグを外した状態のまま使用することはおやめ下さい。

⚠ 注意　この表示を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

○一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
　（法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）
○このマフラーは、進行方向に向かって右側から立ち上がっています。エンジン回転中は容易に足などをマフラー方向に近づけない様心掛けて下さい。（火傷の原因となります。）
○作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
○規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
○製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、充分注意して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
○マフラーを水洗いする時は、必ず冷間時（マフラーが冷えている時）に行って下さい。（マフラーのヒビ割れの原因となります。）
○車両を駐停車させる場合は、歩行者等がマフラー等に接触しない様な場所に止めて下さい。歩行者や走行車両等が邪魔にならない場所に止める様心掛けて下さい。
　（歩道等に歩行者が歩く方向にマフラーを向けて車両を止めたりすると、歩行者等がマフラーに接触し火傷又は物的損害を被ったり車イスの人が通れなくなる場合があります。）
○走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
　（部品の脱落の原因となります。）
○加速走行騒音認証制度は、車両がメーカー出荷時の状態で認証を取得しております。エンジンパーツ交換及び改造している車両に取り付け一般公道で使用しないで下さい。（法規適合証明の出来ない車両に取り付けた場合、違法マフラーとみなされます。）

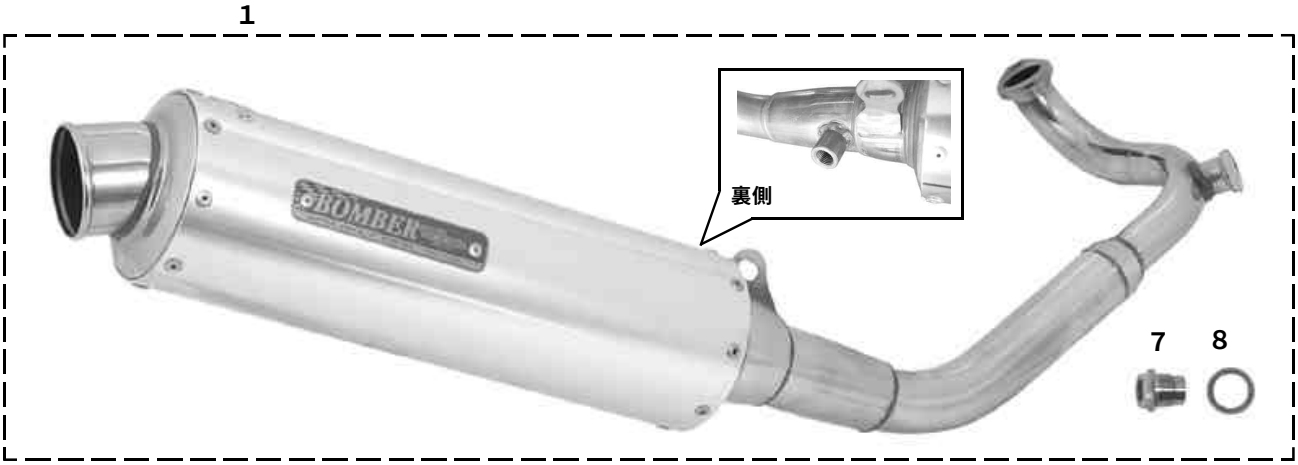
⚠ 警告　この表示を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

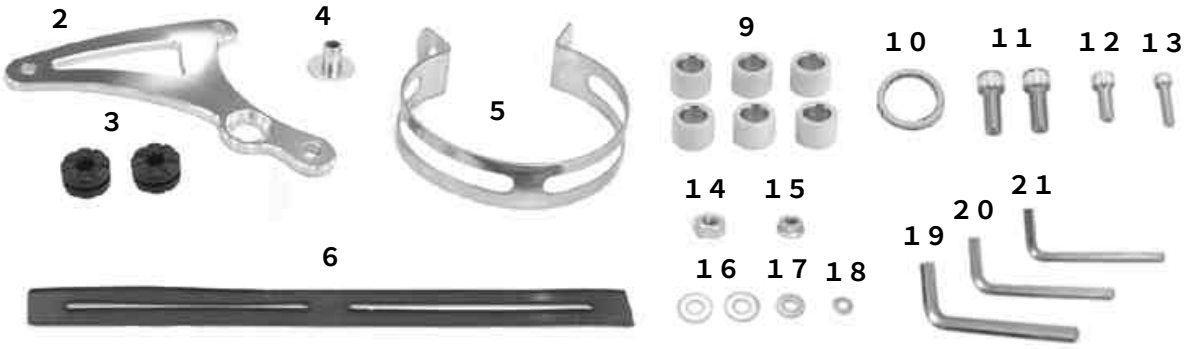
○エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
　（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
○エンジン回転中は、マフラー出口を絶対のぞかないで下さい。（一酸化炭素中毒、失明等になる恐れがあります。）
○走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
○走行前に、必ずバンク角のチェックを行い、そのバンク角以上にバンクさせない様な、走行を心掛けて下さい。（転倒につながる恐れがあります。）
○エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対置かないで下さい。（火災につながる恐れがあります。）
○製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）
○作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
○点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
　（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
○点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
　（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

Oct./25/ 10

～商　品　内　容～

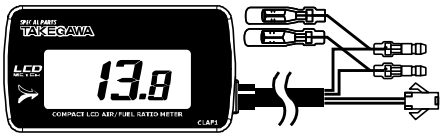




番号	部　品　名	個数	リペア品番	入数
1	マフラーＣＯＭＰ．	1	――――――	
2	ステー	1	９１１２２－３３Ｇ－Ｔ１０	1
3	ラバー	2	００－００－００９９	4
4	カラー	1	００－００－０２１７	4
5	クランプバンド	1	００－０４－０００５	1
6	バンドラバー	1		1
7	ブラインドプラグ	1	０７－０４－００２３	1
8	シーリングワッシャ　Ｍ１８	1		1
9	ウェイトローラー　１５ｇ	6	０２－００－０００４	3
１０	エキゾーストガスケット	1	００－０１－００６３	2
１１	ソケットキャップスクリュー　１０×２５	2	００－００－０３５０	2
１２	ソケットキャップスクリュー　８×２０	1	００－００－０１１７	4
１３	ソケットキャップスクリュー　６×２５	1	００－００－００８９	１０
１４	フランジナット　Ｍ８	1	００－００－０２７５	6
１５	フランジナット　Ｍ６	1	００－００－０１７３	6
１６	プレーンワッシャ　１０mm	2	００－００－０１５１	１０
１７	プレーンワッシャ　８mm	1	００－００－００７６	１０
１８	プレーンワッシャ　６mm	1	００－００－００８６	１０
１９	６角棒レンチ　８mm	1	――――――	
２０	６角棒レンチ　６mm	1	――――――	
２１	６角棒レンチ　５mm	1	――――――	

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。あらかじめご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

コンパクトＬＣＤ　Ａ／Ｆメーター（別売）



特徴

エキゾーストパイプに取り付けたセンサーにより、リアルタイム空燃比をデジタル数字で表示します。
燃調セッティングの目安として補助的に使用して頂けます。
リアルタイムで空燃比の変化を数値で確認する事が出来、希薄燃焼の早期発見に役立ちます。

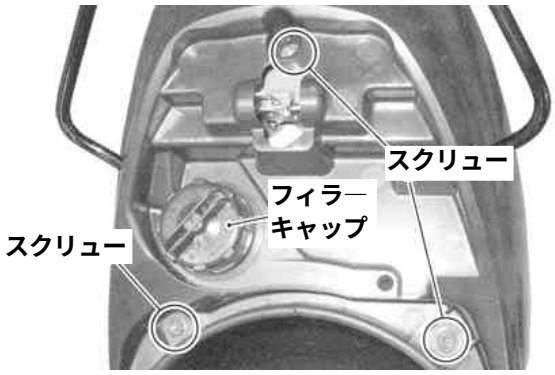
０７－０４－００３２

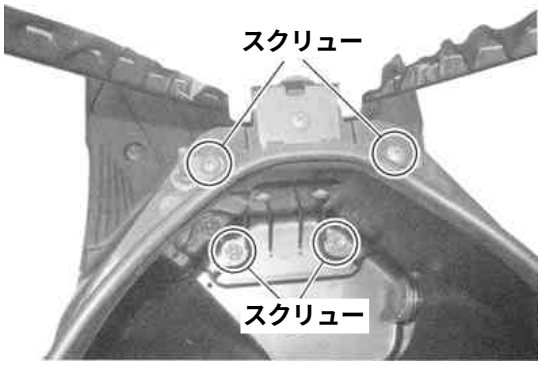
～取　り　付　け　要　領～

～マフラーの交換～

●O_2センサーの取り外し

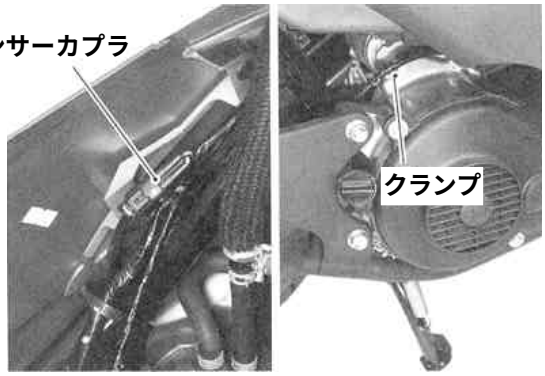
1．フィラ―キャップ及びスクリューを外し、トランクボックスを上側に外します。





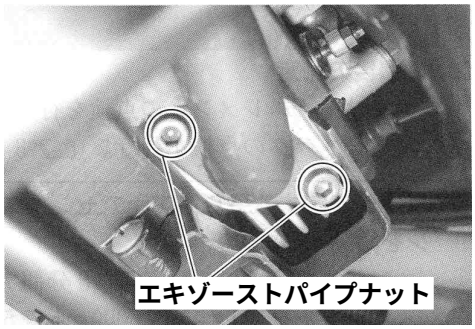
2．O_2センサーカプラを外し、クランプよりO_2センサーリードワイヤーを外します。

⚠注意：O_2センサーに強い衝撃を与えないように注意する事。
O_2センサーの取り外し、又は取り付けの際、O_2センサーを強くねじらないように注意する事。
センサーリードワイヤーのねじれや損傷に気を付ける事。

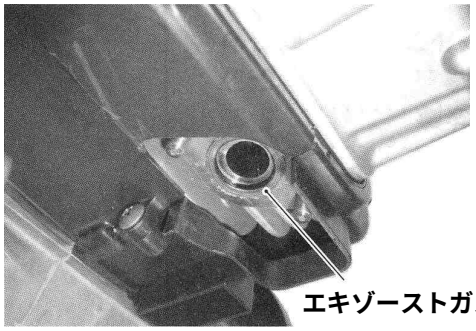


●純正マフラーの取り外し

1．シリンダーとエキゾーストジョイントを締結しているエキゾーストパイプナット２個を取り外します。



2．マフラーをエンジンに固定しているマフラークランプボルト２本を取り外し、純正マフラーを取り外します。
3．ＥＸポート部に入っている古いエキゾーストガスケットを外します。



4．純正マフラーからO_2センサーを外します。

●ステーの取り付け

１．ステーにクッションラバーを取り付け、クッションラバーにカラーを取り付けます。

２．ソケットキャップスクリュー１０×２５、プレーンワッシャ１０mmを用いてステーを仮付けしておきます。

●ボンバーマフラーの取り付け

１．ボンバーマフラーにO_2センサーを取り付けます。
　トルク：２５Ｎ・ｍ（２.５ｋｇｆ・ｍ）
２．キット内のエキゾーストガスケットをＥＸポート部に差し込み取り付けます。
３．エキゾーストパイプフランジをシリンダヘッドのスタッドボルトに正しく合わせ、エキゾーストパイプナットを用いて仮締めします。
４．サイレンサーバンドにバンドラバーを巻き付け、マフラーＣＯＭＰ.のサイレンサー部にクランプバンドを取り付けます。

５．ステーとサイレンサーバンドをソケットキャップスクリュー８×２０、プレーンワッシャ８mm、フランジナットＭ８を用いてステーを挟む様にして取り付け、仮締めします。

６．プレーンワッシャ６mm、ステーに取り付けたカラーの順にソケットキャップスクリュー６×２５を通し、フランジナットＭ６を用いてマフラーＣＯＭＰ.のエキゾーストパイプ部を取り付け、仮締めします。

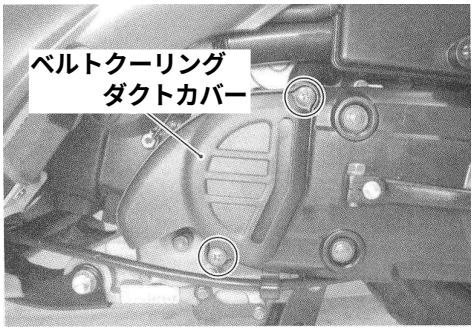
７．エキゾーストパイプナットを規定トルクで締め付けます。
　トルク：２３Ｎ・ｍ（２.３ｋｇｆ・ｍ）
８．仮付けしたステーのソケットキャップスクリュー１０×２５を規定トルクで締め付けます。
　トルク：４５Ｎ・ｍ（４.５ｋｇｆ・ｍ）
９．仮付けしたサイレンサーバンド部のソケットキャップスクリュー８×２０を規定トルクで締め付けます。
　トルク：２３Ｎ・ｍ（２.３ｋｇｆ・ｍ）
１０．仮付けしたソケットキャップスクリュー６×２５を規定トルクで締め付けます。
　トルク：１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）
１１．O_2センサーカプラを取り付け、O_2センサーリードワイヤーをクランプに固定します。
　※センサーリードワイヤーに無理な力が掛からない様取り回しに気を付けて下さい。
１２．トランクボックスを取り外しの逆の手順にて取り付けます。
１３．サイレンサー部のネームプレート及び認証プレートの保護フィルムを剥がします。

１４．マフラーに付着した汚れをよく拭き取ります。
１５．エンジンを始動させ、排気漏れの有無を確認します。
　⚠警告：必ず換気の良い場所で行うこと。
１６．各部をもう一度規定トルクで増し締めします。
　⚠注意：必ず冷間時に行うこと。
　⚠注意：必ず規定トルクを守ること。
１７．ノーマルエンジンの場合は、別紙手順に従って、ウエイトローラーの交換を行って下さい。
　※クッションラバーに、熱による硬化が発生した場合は、新品に交換してご使用下さい。

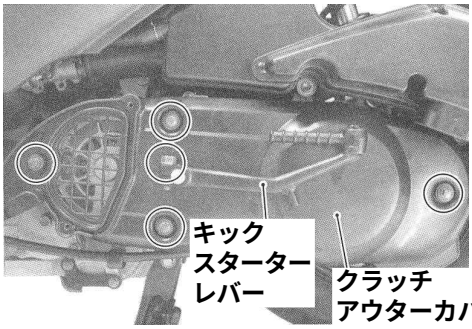
☆当マフラーをご使用の際、当社が推奨するウェイトローラーは、キット付属品のウェイトローラー１５ｇ×６個です。
又、車両の使用用途によってマッチングするウェイトローラー重量は異なりますので、各車両に合ったセッティングを行なって下さい。

～ウエイトローラーの交換～

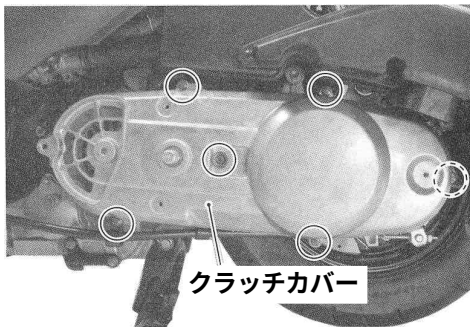
１．タッピングビスを取り外し、ベルトクーリングダクトカバーを取り外します。



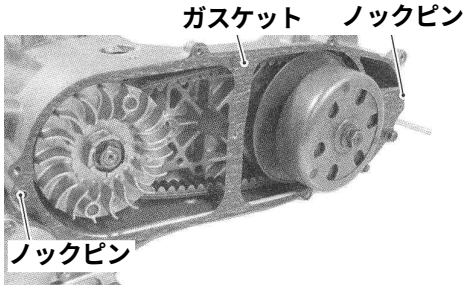
２．キックスターターレバー取り外します。
トルク：１３Ｎ・ｍ（１.３ｋｇｆ・ｍ）
クラッチアウターボルトを取り外し、クラッチアウターカバーを取り外します。
トルク：８Ｎ・ｍ（０.８ｋｇｆ・ｍ）



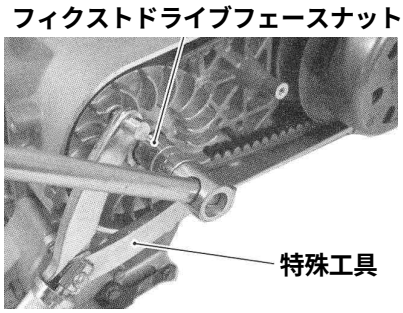
３．クラッチカバーボルトを取り外し、クラッチカバーを取り外します。
トルク：１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）



４．ガスケットとノックピンを取り外します。

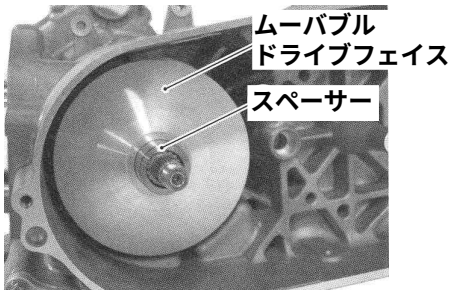


５．特殊工具を使用してフィクストドライブフェースナットを取り外します。
トルク：５０Ｎ・ｍ（５.０ｋｇｆ・ｍ）

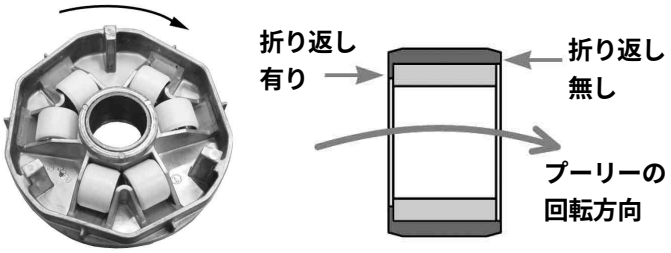


＜特殊工具＞ユニバーサルホルダー：００－０１－１００２

６．スペーサーとムーバブルドライブフェイスを外し、ノーマルウェイトローラーを取り除いて、キット内のウェイトローラー１５ｇと取り替えます。



付属のウエイトローラー６個を取り付けます。
ウエイトローラーの向きに注意して取り付けて下さい。
※ウエイトローラーのアウター（樹脂部分）には、折り返しが有る側と、無い側があります。折り返しの有る側が、プーリーの回転方向に対して後ろ側となるように、プーリーに組み込んで下さい。



⚠注意：逆向きに取り付けた場合、ウエイトローラーが磨耗してくると、ウエイトローラーのインナーとプーリーが接触し、プーリー内のウエイトローラー摺動面に傷を付け、変速不調及びプーリー損傷の原因となる恐れがあります。

※ムーバブルドライブフェイスとスペーサーには油脂類が付着しない様に注意して下さい。又、付着した場合は必ず脱脂して下さい。

７．以上の取り外し作業の逆手順にて、取り付けて下さい。
※各項目に記載されている規定トルクを守り、確実に作業を行なって下さい。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川
〒５８４－００６９　大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
TEL ０７２１－２５－１３５７　FAX ０７２１－２４－５０５９
お問い合わせ専用ダイヤル　０７２１－２５－８８５７
URL http://www.takegawa.co.jp